

# 貸借対照表

平成27年3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	44,222	19,002	25,220
普通預金	6,802,048	4,921,530	1,880,518
流動資産合計	6,846,270	4,940,532	1,905,738
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当預金	4,469,041	4,245,000	224,041
創立50周年記念事業積立預金	4,000,000	4,000,000	0
特定資産合計	8,469,041	8,245,000	224,041
(2) その他固定資産			
定期預金	4,051,957	4,051,957	0
差入入居保証金	1,511,250	1,511,250	0
その他固定資産合計	5,563,207	5,563,207	0
固定資産合計	14,032,248	13,808,207	224,041
資産合計	20,878,518	18,748,739	2,129,779
II 負債の部			
1 流動負債			
流動負債合計	0	0	0
1. 固定負債			
退職給付引当金	4,469,041	4,245,000	224,041
固定負債合計	4,469,041	4,245,000	224,041
負債合計	4,469,041	4,245,000	224,041
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計			
2. 一般正味財産	16,409,477	14,503,739	1,905,738
(うち特定資産への充当額)	(4,000,000)	(4,000,000)	0
正味財産合計	16,409,477	14,503,739	1,905,738
負債及び正味財産合計	20,878,518	18,748,739	2,129,779

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

- (1)退職給付引当金 職員の退職に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込み額(簡便法)に基づき計上している。
- (2)消費税等の会計処理 税込方式によっている。

### 2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当預金	4,245,000	224,041	0	4,469,041
創立50周年記念事業積立預金	4,000,000	0	0	4,000,000

※年度3月末段階での退職計算額に補正

### 3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科目	当期末残高	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産			
退職給付引当預金	4,469,041	0	4,469,041
創立50周年記念事業積立預金	4,000,000	4,000,000	0

### 4. 実施事業資産について

実施事業資産はない。